

解答プリント「中学社会・地理的分野」

■補充プリント

単元:2 世界の人々の暮らし②／アジア州

【評価の観点】 ㉞：思考・判断・表現 ㉟：技能 ㊦：知識・理解

解答例	解説
<p>1 ㉟ ① 冷帯</p> <p>㉟ ② 寒帯</p> <p>㉟ ③ 温帯</p> <p>㉟ ④ 乾燥帯</p> <p>㉟ ⑤ 熱帯</p>	<p>1 ① ロシア連邦の首都であるモスクワの雨温図である。内陸部に位置しているため夏と冬の気温差が大きく、降水量も少なく変化が小さい。</p> <p>② アメリカ合衆国のアラスカ州に位置するバローの雨温図である。北極海に面し気温が非常に低く、降水量もほとんどない。</p> <p>③ イギリスの首都であるロンドンの雨温図である。暖流の北大西洋海流と一年を通して西から吹く偏西風の影響で、高緯度の割に気温が高く、降水量の変化も小さい。</p> <p>④ エジプトの首都カイロの雨温図である。砂漠気候に属するため、降水量がほとんどなく、気温も高く変化が少ない。</p> <p>⑤ アマゾン川流域に位置するブラジルのマナオスの雨温図である。熱帯雨林気候で赤道に近いので、気温は高くほとんど変化がなく、雨季と乾季で降水量が大きく異なる。</p>
<p>2 ㉟ (1) ① イ</p> <p>㉟ ② ウ</p> <p>㉟ ③ ア</p> <p>㉟ (2) 牛</p>	<p>2 (1) ① キリスト教では土曜日が安息日で仕事や学校が休みとなる。</p> <p>② イスラム教徒は聖地メッカに向かって礼拝を行う。</p> <p>③ 仏教はインドから東南アジア方向に伝えられたものと、中国・朝鮮・日本などに伝えられたものとは大きく2つに分けられる。タイでは厳しい修行を通して自ら悟りを開くことを目的としている。</p> <p>(2) ヒンドゥー教徒は牛を食べることはないが、農耕などには利用している。</p>
<p>3 ㊦ (1) 二期作</p> <p>㊦ (2) 経済特区</p> <p>㊦ (3) 東南アジア諸国連合</p> <p>㊦ (4) 原油（石油）</p>	<p>3 (1) かつて日本でも高知県などで二期作が行われていたが、現在はほとんど行われていない。</p> <p>(2) 経済特区と同様の経済開発区がシャanghaiなどに設けられている。</p> <p>(3) ASEAN=Association of South - East Asian Nations である。</p> <p>(4) 世界で産出される原油の約3分の1が、ペルシャ湾を中心とする西アジアで産出されている。</p>